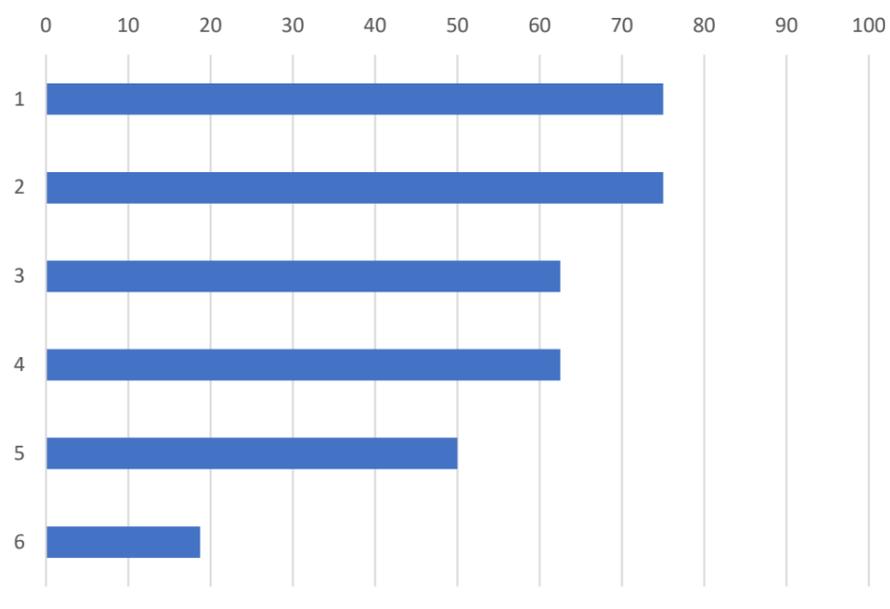
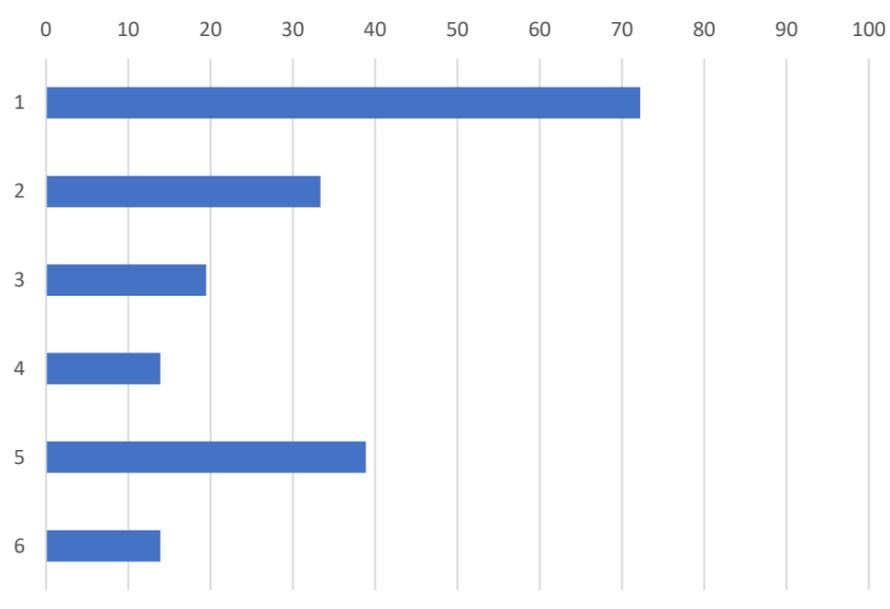


設問4-1 小学校2校、中学校1校と回答した理由



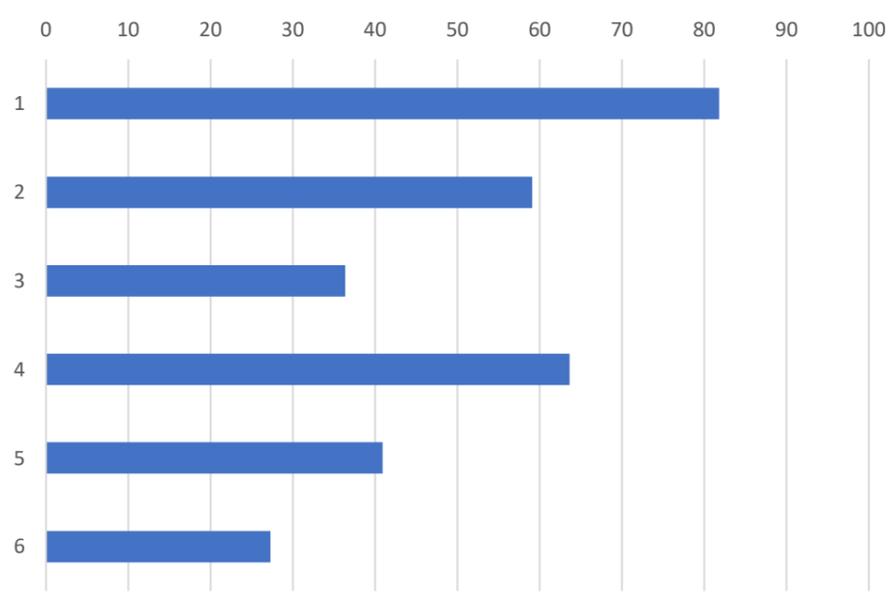
- 1 少人数なので、一人一人にあった授業や支援が行われる
- 2 地域に密着し、地域のよさを十分生かした活動が行われる
- 3 地域の人々との交流が図られ、地域の教育力を生かすことができる
- 4 異なった小学校で学んだ子どもたちが中学校で一緒になるので、それまでの経験を生かして切磋琢磨することができる
- 5 すべての保護者が活動に関わることができる
- 6 その他

設問4-2 小学校1校、中学校1校と回答した理由



- 1 今よりも多い人数で学び合うことができ、様々な活動にも幅ができる
- 2 複式学級が解消され、学年ごとの学びがより充実する
- 3 すべての児童が、同じ内容を学習して中学校に進学できる
- 4 日野町内各地のよさなどをお互いに学び合うことができる
- 5 児童も保護者も保育所るときと同じ集団で活動できる
- 6 その他

設問4-3 義務教育学校等と回答した理由



- 1 1校に在籍する児童生徒数が増えるので、活動に幅ができる
- 2 9年間の一貫教育のため、長期的に見通した学びが可能となる
- 3 独自の教科を設定することができるので、地域の特徴を生かした学習を行うことができる
- 4 小中学校の教員が協同して継続的に指導や支援を行うので、安心して学校生活を送れ、学びがより充実する
- 5 保護者の数が増えるので、活動に幅とゆとりができる
- 6 その他